

令和2年度第1回仙台市創エネルギー導入促進助成金交付事業審査委員会議事概要

■日時 令和2年8月3日（月）17時04分から18時53分

■会場 仙台市役所本庁舎5階 第2会議室

■出席者

審査委員：4名

事務局：防災環境都市・震災復興室 室長外3名

環境部長、産業政策部長

申請者：4名（途中入室・退室）

■要旨

1 開会

- 次の事項について確認した。
 - ・ 委員の過半数が出席しており、審査委員会が成立していること
 - ・ 申請事業者との事前の接触について、全委員から該当がないこと

2 議事

（1）委員会の公開・非公開等

- 仙台市情報公開条例第7条第3号のイ等に該当すると判断されることから、本委員会を非公開とすることとした。
- 委員1名を議事録署名人として選任した。
- 議事概要を市ホームページへ掲載することとした。

（2）事前意見交換

- 申請者の説明に先立ち、委員間で申請案件について意見交換を行った。

（3）申請者の説明及び質疑

- 申請者の事業説明後、各委員から次の事項について質疑があった。
 - ・ 事業計画（収支）における数値の算出根拠
 - ・ 有機肥料の製造・利活用に関する計画、実現性
 - ・ 事業計画に記載している稼働率の定義
 - ・ 害虫駆除剤散布の事例、生態系等への影響
 - ・ 事業開始の事前、事後の環境影響調査・モニタリングの実施
 - ・ 燃料として生成するバイオガスの成分、使用するエンジン効率
 - ・ 各プロセスにおける脱臭対策
 - ・ 排水処理施設の設置の有無、処理方式
 - ・ 県外の排出事業者からの収集見込
 - ・ 環境教育の実施実績
 - ・ 他地域の事例を踏まえた仙台とのごみ質の違いへの対応

(4) 意見交換

- 申請者の退室後、委員間で次の意見交換がなされた。
 - ・ 農業利用の実現が期待される。
 - ・ 避難所活用について、周辺に住民が住んでおらず、広めに評価した方が良いのではないか。
 - ・ 事業計画（収支）は、（会社が新設されたばかりで実績がないため）関連会社も含めて判断する必要がある。
 - ・ 計画の実現を確認するため、事業開始後、定期的に確認する仕組みが必要。

3 閉会